

2015年度経営学研究科(経営学専攻) 修士課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
経営モデル分析研究B	1・2年(2・4)	2	ノテスタイン,R.D
<b>授業概要</b>			
このコースではスプレッドシートを使ったシミュレーションにより、様々なビジネス状況下で不確定な値を元に利益や費用、リスクを予測する方法を学んでいきます。第1～3回では基本的な計算、分析や最適化に必要なエクセル関数、データテーブル、ゴールシーク、ソルバーについて、その後エクセルのアドインである@RISK(アットリスク)を使ったシミュレーションを中心に進めます。			
<b>授業目標</b>			
ビジネス問題をPC上でモデル化し、分析を行えるようにする。			
<b>授業方法</b>			
コンピュータを使つての実習			
<b>成績評価方法・基準</b>			
課題・レポート(90%) 出席(10%) 注:課題・レポートはPC上で作成したExcel等のファイルです。			
<b>教科書・教材・参考文献 等</b>			
Management Science Modeling, by Albright and Winston			
<b>質問への対応(オフィスアワー等)</b>			
授業後と木曜日 PM 1:10～ 2:30			
<b>授業計画</b>			
	項目	内容	
1	エクセルの利用 1	スプレッドシート デザインの基本	
2	エクセルの利用 2	スプレッドシート デザインの基本	
3	エクセルの利用 3	スプレッドシート デザインの基本	
4	最適化	入力値、条件が複数ある場合での最善策をソルバーにより求める	
5	感度分析	入力値により最適解が如何に影響を受けるかを調べる	
6	最適化問題	ソルバーを使用する最適化問題例	
7	最適化問題	引続きソルバーを使用する最適化問題例	
8	最適化問題	引続きソルバーを使用する最適化問題例	
9	最適化問題	引続きソルバーを使用する最適化問題例	
10	最適化問題	引続きソルバーを使用する最適化問題例	
11	シミュレーションの初歩	アドイン @Riskを使ったシミュレーション	
12	オペレーションモデル I	入札、保証費用	
13	オペレーションモデル II	期限付き計画、デミングの漏斗実験	
14	ファイナンスモデル I	製品開発、現金収支、資産運用	
15	マーケティングモデル I	顧客価値の評価、商品返却率の削減	
<b>履修者へのコメント</b>			